

平成28年度

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

中堅職員研修 実施要項

- 1 目的

福祉の職場において、人材の確保・定着、また、サービスの向上を図るためには、職員が仕事のやりがいを感じ、職業人として自ら将来のキャリアの道筋を描いていくことが重要です。

この研修では、「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」*に準拠し、福祉サービスの中心的担い手である中堅職員として必要な知識やスキルを学ぶほか、福祉職員に自身のこれからのキャリアをデザインしていくことの意識付けを図ります。

*「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程」とは、福祉職員が自らのキャリアの道筋（パス）を描き、職業人生の段階（初任者、中堅職員、チームリーダー、管理者、上級管理者）に応じた能力の習得を目指すとともに、法人・施設による職員のキャリアデザインの積極的な支援を図るため、全国社会福祉協議会が推進する全国共通の新しい研修プログラムです。
- 2 主催 社会福祉法人 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
- 3 対象者 事前・事後課題の提出が可能であって、次のいずれかに該当する者
 - ・社会福祉法人、社会福祉施設等の職員で入職後概ね3～5年の職員
 - ・所属長が、上記に準じると認める職員（新任職員、係長、管理職員は除きます。）
- 4 定員 各回60名
(定員を上回る申し込みがあった場合、受講回の調整、または、クジによる人数調整を行う場合がありますので、予めご了承ください。先着順ではありません。)
- 5 開催日 第1回：平成28年6月 9日(木)、10日(金)
第2回：平成28年6月20日(月)、21日(火)
第3回：平成28年6月29日(水)、30日(木)
- 6 会場 富山県教育文化会館 1階 集会室
富山市舟橋北町7-1
- 7 申し込み 別紙申込書に必要事項を記入のうえ、平成28年4月26日(火)までに、FAXまたは郵送でお申し込みください。
※ 福祉カレッジホームページ (<http://www.toyama-shakyo.or.jp/tfcollege/>) の利用登録済みの施設等は、ホームページから直接申込できます。

なお、ホームページから申込みされる場合は、備考欄に受講希望者の福祉業務従事歴及び受講希望回（第1希望・第2希望）を入力願います。

8 受講決定 平成28年5月10日（火）までに、受講決定通知を発送します。

9 受講料 受講料6,000円（テキスト代含む）
受講料については、研修初日に受付で申し受けます。
テキスト：全国社会福祉協議会版
「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程テキスト 中堅職員編」
※ 受講決定後、キャンセルされた場合で、テキスト代1,000円のみ請求いたしますのでご注意ください。

10 その他

(1) この研修では、事前課題の提出が受講の条件です。

受講決定通知と併せて、テキストを送付いたしますので、テキストを読んで「事前学習およびプロフィールシート」を作成し、上司コメントを付して研修当日持参いただきます。

また、研修終了後、事後課題「キャリアデザインシート」の提出が修了の条件となります。

(2) 研修申込書等にご記入いただいた個人情報等は、福祉カレッジの研修事業以外の目的には使用しません。

(3) 会場の駐車台数に限りがあります。会場駐車場に駐車できない場合がありますので、公共交通機関の利用を推奨いたします。（有料駐車場使用の場合、駐車料金は受講者の負担となります。）

〔 JR 富山駅から徒歩約15分、市役所前バス停から徒歩約8分、県庁前電停から徒歩約5分です。 〕

なお、お車でみえられる場合、会場周辺は、一般住宅も多く道路狭隘ですので、路上駐車や周辺施設等への無断駐車は絶対にしないでください。

(4) 欠席等受講を取り止めされても受講料は返却いたしません。

11 問合せ先 富山県福祉カレッジ（担当：種田）

TEL：076-432-6513 FAX：076-432-6516

《過去の受講者の感想》

- ・後輩の良いところをしっかりと見ることができる職員でありたいと思った。（保育士）
- ・上司コメントは、上司から何を期待されているのか分かって良かった。またその期待に応えたいと思った。（生活支援員）
- ・他の施設や他職種の方たちと情報交換や共感があり、とても刺激になりました。（介護職）
- ・事前・事後課題はとても大変でしたが、自分自身の目標を確認できるととても良い機会になりました。（保育士）
- ・自分のキャリアを見つめ直し将来を考える良い機会になりました。（介護職）
- ・日々の業務をなんとなくこなしていた自分に気づき、これからは更なるスキルアップが必要なのだと改めて認識できました。（介護職）

(別紙)

平成28年度中堅職員研修プログラム

講師：第1回 (株) エイデル研究所 主幹・主任研究員 鈴木 政彦 氏

第2回 (株) エイデル研究所 経営支援部次長 大塚 孝喜 氏

第3回 (株) エイデル研究所 経営支援部コンサルタント 君嶋 信子 氏

<第1日目> 第1回：6/9(木) 第2回：6/20(月) 第3回：6/29(水)

時間	研修内容	ポイント
9:00	受付	
9:30	受講上の留意事項説明	
9:35 12:00	【講義・演習】 ①「キャリアデザインとセルフマネジメント」 ～中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理～	・中堅職員としての役割とキャリアを確認しつつ、中堅職員として求められるキャリアデザインと自己管理のあり方を検討します。
昼食・休憩		
13:00 15:00	【講義・演習】 ②「福祉サービスの基本理念と倫理」 ③「メンバーシップ・リーダーシップ」	・福祉サービスの基本理念と倫理について理解を深めます。 ・中堅職員としてのチームにおける位置づけや使命を再確認します。
15:00 17:00	【講義・演習】<重点科目> ④「チームケアと問題解決 - 遭遇要因の分析」 ～よかった出来事・困った出来事の紹介と検討～	・これまでの経験の中で遭遇してきた具体的事例を出し合いながら、グループでチームケアや問題解決のあり方を検討します。

<第2日目> 第1回：6/10(金) 第2回：6/21(火) 第3回：6/30(木)

時間	研修内容	ポイント
9:30 12:00	<p>【講義・演習】</p> <p>⑤「中堅職員としての能力開発」</p> <p>⑥「業務の課題と実践研究」</p> <p>⑦「リスクマネジメント」 ～利用者の尊厳を守る福祉サービスのリスクマネジメント～</p> <p>⑧「チームアプローチと多職種連携・地域協働」 ～多組織や地域の専門職との連携・協働～</p> <p>⑨「組織運営管理」 ～組織運営管理の理解促進と参画～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員に期待される能力開発と自己成長のあり方を考え、その目標や方法、機会を検討します。 ・問題を自ら正確に把握し、解決策を実行できる力を学びます。 ・福祉サービスにおけるリスクマネジメントの基本的視点について学びます。 ・職場内の多職種連携・協働に必要な知識を習得するとともに地域の中の連携・協働に必要な知識を学びます。 ・組織運営管理に関する基本的な知識を習得します。
昼食・休憩		
13:00	<p>【演習】</p> <p>⑩「行動指針マップの策定」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の中核人材として、専門性の向上、役割行動、サービスの質向上を目指して、行動指針を作成します。
14:40 16:30	<p>【個人演習】</p> <p>⑪「キャリアデザインとアクションプランの策定」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の自身のキャリアを見つめつつ、中長期の課題を明確にし、アクションプランの作成について学びます。
	事務連絡	

※ 時間は、目安で前後することがあります。また、講師の指示により適宜休憩を取ります。